

背景

災害発生⇒トイレ我慢⇒飲食を控える⇒体調を崩す⇒負の連鎖が始まる  
トイレという尊厳の問題から、命の問題へ移行

・・・災害関連死の発生

現状の課題

「届ける」・・・トイレトレーラー

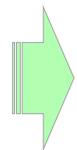
- 亀裂や陥没などの道路被害による不安定な運搬及び支援開始の遅れ
- トレーラーへの給水方法（給水システムの確保）
- し尿の処理（汲み取りシステムの確保）

「備える」・・・福祉避難所

- 上下水道の機能停止、停電等による使用停止
- 利用者に対応しきれていないトイレ設備
- 衛生面と汚物処理

事業の目的

- ✓ 安全・安心できるトイレ環境の提供・確保
- ✓ 発災当初50人に1基・長期化20人に1基の安定したトイレ確保
- ✓ 安心・快適な福祉避難所生活の提供



命と尊厳を守る  
災害関連死防止

これまでの取組

「届ける」・・・トイレトレーラー



令和6年  
能登半島地震  
(石川県珠洲市)  
ほか4被災地へ

「備える」・・・福祉避難所



社会福祉センター東部  
市民プラザほか14施設に2台ずつ配備中

組立てトランク型自給ラップ式トイレ  
♀ ラッスポン・トレッカー-2

事業  
内容

「届ける」・・・清潔なトイレを  
いち早く被災地に  
そして安定した利用を

◆劣悪な道路状況でも、スピーディーに  
被災地に派遣できる  
**牽引車を配備する。**



◆安全・安心できるトイレ環境を提供し続ける  
には、給水と汲み取りが欠かせない。

トイレトレーラーを運用するうえで、

**給水システム（給水タンク、  
給水ポンプ）**が必要である。



「備える」・・・安心して生活できる  
福祉避難所を目指して

◆福祉避難所は、一般の避難所では生活する  
ことが困難な障害のある方、医療的なケアを必  
要とする方を受け入れる。

停電発生時に、精密機器を必要とする避難者  
に対し**電力を供給**のできる**給電器**を配備する。



成果・目標

- 安全・スピーディーにトイレトレーラー  
の派遣を!!
- 断水時もトイレトレーラーの運用体制  
を確保!!
- 福祉避難所の環境改善!!
- 命と尊厳を守る福祉避難所の確保!!
- 災害関連死0人!!

企業のメリット

- 全国初のトイレトレーラーと共に被災地支援
- 命と尊厳を守る社会課題の解決
- 報道提供等による企業名の紹介

企業に求めるもの

企業版ふるさと納税による支援

得られる  
成果等